

東大機械同窓会特別講演会

2017年10月21日(土) 17:00~18:00

本郷キャンパス工学部2号館221講義室(参加無料)

「低炭素社会の実現に向けた取り組み」 ～電気エネルギーの観点から～

さくやま まさき

講師：柵山 正樹 氏

三菱電機株式会社 執行役社長

昭和49年 産業機械工学科卒業

昭和51年 産業機械工学専攻修了



概要：

低炭素社会の実現を目的として、再生可能エネルギーの導入や、さらなる省エネルギー化が世界的に進められています。再生可能エネルギーの中でも、近年注目を集めている太陽光や風力などの自然エネルギーは、気象条件によって発電出力が大きく変動するため、電力システムに大量に接続されると、発電と消費のアンバランスによる周波数変動や電圧変動が発生し、大規模な障害に至る可能性があります。電力を安定供給するためには、

供給側から需要側まで、全体のエネルギー最適利用を実現



電力システムの柔軟性の向上が必要です。また、省エネルギー化の観点では、IoTによる電力の見える化や最先端のパワーデバイスによるエネルギー利用効率の向上が求められています。本講演では、電気エネルギーの観点から、低炭素社会の実現に向けた取り組みについて紹介します。

お問い合わせ

東大機械同窓会事務局 alumni-office@mech.t.u-tokyo.ac.jp